

概要

佐伯南中学校は、「大分県防災教育モデル実践事業」・「佐伯市学校教育チャレンジ支援事業」の研究指定校として、「**防災教育**」の研究を進めている。

研究テーマ：「自らリスクに気づき、考え、正しく判断し、表現・行動・協働できる生徒の育成」
 —自分と大切な人たちの命を守る、率先避難者を目指して—

つきたい力、資質・能力



総合的な学習の時間（2年生）の授業が体育館で行われている様子

「率先避難者として中学生ができること」について発表する生徒



ゲストティチャーの区長さんが、生徒の質問に答えている様子

全体発表の中では、東北視察団の還流報告及び実践発表が行われました。

視察団紹介

- ◆東北視察団
- ・佐伯南中学校の2年生6名
- ・8月に宮城で防災研修
- ・防災について知ってもらう活
- ・「防災を楽しく学ぶ」がモツ

「居住地の自然災害リスク」
 「避難地・避難経路の課題」について
 調べた資料



1、居住地区について

- ・住宅街で塀などが崩壊する危険性あり
- ・住宅が多いためガラスの破片などが多く落ちている可能性が高い
- ・電線が多いので、火事の危険性がある